

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	01 商工総務費	
	事業名	企業再投資促進奨励金（産業立地推進費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	19,542,000 円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		9,771,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	9,771,000 円		
主管	市民一人当たり の決算額	283 円 （一般財源等ベース 141 円）		単位決算額	19,542,000 円 （交付件数 1 件）				
産 業 課	1 事業目的 長期にわたり市内に立地する企業の市外への流出防止及び雇用の維持拡大を図り、もって地域経済の振興と市民生活の向上に寄与するため、工場などの新增設の再投資に要する経費に対し、市内企業再投資促進奨励金を交付する。								
	2 事業内容 清須市内企業再投資促進要綱に基づき、清洲地区に立地する工場敷地内に新たな設備投資を行う事業者に奨励金を交付した。								
	(1) 対象事業者 ア 事業分野 生産用機械器具製造業 イ 奨励金の額 固定資産税取得費用（土地を除く）× 5% 限度額 1 億円								
	(2) 支出科目								
		区 分	内 容			事業費			
		負担金、補助及び交付金	企業再投資促進奨励金			19,542,000 円			
3 事業成果 長年にわたって市内に立地する企業が行う工場などの新增設の再投資に要する経費を支援することで、企業の市外流出防止とともに、雇用の維持拡大につながった。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	空き店舗活用費（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	2,474,151円 (+501,943円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	48,854円	0円	0円	0円	2,425,297円		
主管	市民一人当たりの決算額	36円 (一般財源等ベース 35円)		単位決算額	1,237,076円 (店舗数 2店舗)				
産 業 課	1 事業目的 空き店舗対策として、昔ながらの町屋に改修した空き店舗を活用し、地域の商店街活性化と賑わい創出を図る。								
	2 事業内容 美濃路の「一休庵」と「飴茶庵」を賑わい創出の拠点とするため、適正な管理、運営を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区分		内容				事業費		
	需用費	電気				127,757円			
		上下水道				33,660円			
	役務費	浄化槽法定検査手数料				25,800円			
		保険料				3,803円			
	委託料	浄化槽保守管理業務				19,800円			
		庭園及び施設管理業務				2,129,666円			
使用料及び賃借料	家屋借上料				132,800円				
3 事業成果 失われていく美濃路の景観を保持し、美濃路散策を楽しむ方や子どもを始めとする地域の方々の休憩、特産品販売施設などとして活用することができた。 また、市内商工業の特産品を紹介・販売する場所として、地域商店街の活性化に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	商工業振興事業補助金（商工業振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	30,012,000 円 (+15,010,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	30,012,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額	434 円 (一般財源等ベース 434 円)			単位決算額	21,017 円 (会員 1,428 人)			
産 業 課	1 事業目的								
	市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定を図る。								
	2 事業内容								
	清須市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により、補助対象事業に対し、清須市商工会へ補助金を交付した。								
	(1) 補助対象事業								
	ア 経営改善普及事業								
	商工会が愛知県小規模事業者経営支援事業費補助金交付要綱の規定により、交付を受けた前年度補助金を差し引いた経費								
	イ 地域総合振興事業								
	商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資するための事業に要する経費								
	ウ 商工会管理運営などに係る経費								
(2) 会員									
1,428 人									
(3) 清須市商工会が実施した事業									
ア 経営指導及び金融あっ旋									
イ 新型コロナウイルス対策支援事業									
・相談窓口の開設									
・「清須げんき商品券」を活用したスタンプラリー事業									
・事業所の紹介企画「きよすものづくり企業紹介誌」製作									
(4) 支出科目									
		区 分	内 容			事業費			
		負担金、補助及び交付金	商工業振興事業補助金			30,012,000 円			
3 事業成果									
市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興に寄与することができた。									
また、コロナ禍で苦しむ事業者に向け様々な支援策を実施することで、経営の継続と安定に貢献することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費						
	事業名	法人会運営費補助金（商工業振興費）												
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳												
	497,000 円 (△19,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等							
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	497,000 円							
主管	市民一人当たりの決算額	7 円 (一般財源等ベース 7 円)		単位決算額	1,000 円 (会員 497 社)									
産 業 課	1 事業目的													
	<p>会員企業の繁栄と福利厚生の充実とあわせて、社会共通の経費としての税に対するよき理解者として、納税道義の高揚と申告納税制度の一層の定着を目指し、活力ある企業経営と社会の健全な発展に貢献する社団法人名古屋西法人会清須支部に対し、補助金を交付する。</p>													
	2 事業内容													
	<p>清須市補助金等交付規則の規定により、社団法人名古屋西法人会清須支部へ補助金を交付した。</p> <p>(1) 会員 497社</p> <p>(2) 社団法人名古屋西法人会清須支部が実施した事業</p> <p>ア 税務知識の普及と納税意識の高揚に資する各種事業</p> <p>イ 税制、税務に関する調査研究や意見具申活動</p> <p>ウ 法人会会員や役職員の研さんなど、会員企業の健全な発展に資する各種事業</p> <p>エ 機関紙、税務、経営関係などの資料及び情報の提供</p> <p>オ 地域振興やボランティアなどの地域に密着した活動など</p> <p>(3) 支出科目</p> <table border="1" data-bbox="338 1364 1439 1494"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>名古屋西法人会清須支部補助金</td> <td>497,000 円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金
区 分	内 容	事業費												
負担金、補助及び交付金	名古屋西法人会清須支部補助金	497,000 円												
3 事業成果														
<p>会員企業の自己啓発により、納税意識の向上、企業経営や社会の健全な発展に寄与することができた。</p>														

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	中小企業金融対策費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	108,571,100 円 (+1,079,900 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		0 円	0 円	0 円	0 円	105,000,000 円	3,571,100 円
主管	市民一人当たりの決算額	1,570 円 (一般財源等ベース 52 円)		単位決算額			
業 課	1 事業目的						
	愛知県小規模企業等振興資金融資制度要綱に基づき、中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料や利子を助成することにより、中小企業者の借入負担を軽減し、中小企業の振興に寄与する。						
	2 事業内容						
	(1) 商工業振興資金預託金						
	商工業振興資金融資制度の運用に充てるため、指定金融機関に資金を預託し、市内中小企業者への融資の円滑化、安定化を図った。						
	ア 支出科目						
			区 分	内 容	事業費		
			貸付金	10行17支店	105,000,000 円		
	(2) 商工業振興資金融資信用保証料助成金						
	中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料を助成する、「小規模企業等振興資金に係る信用保証料助成金」(助成限度額20万円、助成率50～100%)を継続し、中小企業者の借入負担を軽減した。						
ア 支出科目							
		区 分	内 容	事業費			
		負担金、補助及び交付金	商工業振興資金融資信用保証料助成金	3,571,100 円			
3 事業成果							
運転資金や設備資金について、低金利及び無担保での融資に対し信用保証料の助成を行うことにより、中小企業者の借入負担を軽減し、資金運用の円滑化、安定化や中小企業の振興に寄与することができた。							
なお、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが減少した事業者が受ける信用保証付融資の申請を多数受け付けた。							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費														
	事業名	まちな観光・産業賑わいプロジェクト費（まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費）																				
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳																				
	21,327,355 円 （+11,524,538 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等															
		10,663,677 円	0 円	10,000,000 円	0 円	0 円	663,678 円															
主管	市民一人当たりの決算額	308 円 （一般財源等ベース 10 円）			単位決算額																	
産 業 課	1 事業目的 観光・産業振興を通じて、市内の中小企業が潤うための仕組みづくりを行う。 また、併せて観光まちづくり主体である市観光協会の体制強化を図る。																					
	2 事業内容 事業終期（令和4年度末）時点で市内の中小企業が潤うための仕組みを稼働させられるよう、有識者、市内事業者、公募市民等で構成する会議体を設置の上、事業を推進した。																					
	(1) 主な取組																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市</td> <td>きよすフェスの開催</td> <td>清洲城周辺を会場として、新たなご当地グルメの食べ比べイベントや、市内事業者の展示やワークショップで構成する産業見本市等を実施した。</td> </tr> <tr> <td>清洲ふるさとのやかたの改装設計</td> <td>令和4年度に清洲城最寄りの休憩施設として、物販及び情報発信の拠点機能を強化するための改装を予定しており、その設計業務を行った。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観光協会</td> <td>市観光協会の組織強化</td> <td>情報発信コンテンツを開発し、供用開始した。 ①ホームページ、②ショートムービー、③冊子</td> </tr> <tr> <td>市観光協会の特産品開発</td> <td>新規特産品を開発し、販売を開始した。 ①ご当地グルメ：清須からあげまぶしの開発支援 ②観光協会オリジナルクリアファイルの製作</td> </tr> </tbody> </table>									区 分		内 容	市	きよすフェスの開催	清洲城周辺を会場として、新たなご当地グルメの食べ比べイベントや、市内事業者の展示やワークショップで構成する産業見本市等を実施した。	清洲ふるさとのやかたの改装設計	令和4年度に清洲城最寄りの休憩施設として、物販及び情報発信の拠点機能を強化するための改装を予定しており、その設計業務を行った。	観光協会	市観光協会の組織強化	情報発信コンテンツを開発し、供用開始した。 ①ホームページ、②ショートムービー、③冊子	市観光協会の特産品開発	新規特産品を開発し、販売を開始した。 ①ご当地グルメ：清須からあげまぶしの開発支援 ②観光協会オリジナルクリアファイルの製作
	区 分		内 容																			
	市	きよすフェスの開催	清洲城周辺を会場として、新たなご当地グルメの食べ比べイベントや、市内事業者の展示やワークショップで構成する産業見本市等を実施した。																			
		清洲ふるさとのやかたの改装設計	令和4年度に清洲城最寄りの休憩施設として、物販及び情報発信の拠点機能を強化するための改装を予定しており、その設計業務を行った。																			
	観光協会	市観光協会の組織強化	情報発信コンテンツを開発し、供用開始した。 ①ホームページ、②ショートムービー、③冊子																			
		市観光協会の特産品開発	新規特産品を開発し、販売を開始した。 ①ご当地グルメ：清須からあげまぶしの開発支援 ②観光協会オリジナルクリアファイルの製作																			
	(2) 主な支出科目																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>きよすフェスチラシ製作費</td> <td>210,210 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>会議運営等支援業務、清洲ふるさとのやかた改装設計費、きよすフェス会場設営費等</td> <td>6,368,025 円</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>市観光協会が取り組む事業に対する補助金</td> <td>14,700,000 円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	事業費	需用費	きよすフェスチラシ製作費	210,210 円	委託料	会議運営等支援業務、清洲ふるさとのやかた改装設計費、きよすフェス会場設営費等	6,368,025 円	負担金、補助及び交付金	市観光協会が取り組む事業に対する補助金	14,700,000 円		
区 分	内 容	事業費																				
需用費	きよすフェスチラシ製作費	210,210 円																				
委託料	会議運営等支援業務、清洲ふるさとのやかた改装設計費、きよすフェス会場設営費等	6,368,025 円																				
負担金、補助及び交付金	市観光協会が取り組む事業に対する補助金	14,700,000 円																				
3 事業成果 観光を主とした本市への流入人口増の新たなターゲットとなる若年層に向けた情報発信コンテンツや、市内での観光消費で事業者の売上げに直接貢献するご当地グルメを開発し、サービスを開始できた。 これらの成果により、市内の中小企業が潤うための仕組みづくりに欠かせないパーツを実装することができた。																						

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	
	事業名	地域消費喚起・生活支援費					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	97,439,815 円 (△210,575,484 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
		83,601,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	13,838,815 円
主管	市民一人当たりの決算額	1,409 円 (一般財源等ベース 200 円)		単位決算額			
産 業 課	1 事業目的						
	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症禍の長期化によって停滞した市内経済の活性化と、市民への生活支援を行うため、商品券事業を実施する。</p> <p>また、スーパー等大型店舗への商品券の利用集中を鑑み、小型店舗及び中小零細事業者への利用促進策を講ずる。</p>						
	2 事業内容						
	(1) 事業概要						
	ア 清須げんき商品券						
	<p>第1次販売では市内全世帯（約 30,000 世帯）を、第2次販売では購入を希望する 18 歳以上の市民を対象として、プレミアム率 30%の商品券を 1 冊 5,000 円（券面額 6,500 円）で販売した。</p>						
	販売総冊数		販売商品券額面	換金総額	未使用券額		
	58,783 冊		382,089,500 円	381,192,500 円	897,000 円		
	イ 中小零細事業者（マル得店舗）利用促進策						
	<p>一度の買い物で 1,000 円以上商品券を使用した方に割引や粗品等の特典を付与し、商品券の利用促進を図る自助努力を行う店舗を支援した。</p>						
商品券取扱店舗		323 店舗	うちマル得店舗	63 店舗			
マル得店舗換金額		9,558,500 円 ※換金総額の 2.5%					
(2) 支出科目							
ア 事務費							
区 分		内 容		事業費			
需用費		清須げんき商品券印刷費など		4,436,820 円			
役務費		商品券換金時振込手数料など		460,455 円			
委託料		清須げんき商品券販売委託業務など		4,575,040 円			
イ 事業費							
区 分		内 容		事業費			
負担金、補助及び交付金		清須げんき商品券発行費		87,967,500 円			
3 事業成果							
<p>商品券を販売することにより、市民への生活支援だけでなく、消費拡大による市内事業者への消費喚起支援へと繋がった。</p>							

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業者支援費							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	82,710,191 円 (皆増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		62,200,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	20,510,191 円		
主管	市民一人当たりの決算額	1,196 円 (一般財源等ベース 297 円)		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的								
	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、飲食店の感染症対策に係る県独自の第三者認証制度「ニューあいちスタンダード認証制度（以下、「あいスタ認証」という。）」において最高ランクである3つ星の早期取得と取得率向上のため、奨励金を交付する。</p> <p>また、飲食店を始めとする接客を伴う店舗や事業者に対して、感染症対策のための設備投資や備品、消耗品の購入費用に対して補助を行うことで、事業者の新型コロナウイルス感染症対策を支援する。</p>								
	2 事業内容								
	申請書類を審査後、交付決定対象者に対して賞賜金又は補助金を支給した。								
	(1) 支給件数								
	区 分		支給額				支給件数		
	あいスタ認証3つ星取得奨励金		3人以上の雇用又は賃貸店舗で営業の場合 30万円				76件		
			その他 10万円				41件		
	接客形態事業者感染症対策強化支援補助金		上限500,000円				207件		
	(2) 主な支出科目								
区 分		内 容				事業費			
報償費		あいスタ認証3つ星取得奨励金				26,900,000円			
委託料		あいスタ認証取得個別訪問支援費				3,557,363円			
負担金、補助及び交付金		接客形態事業者感染症対策強化支援補助金				52,208,000円			
3 事業成果									
<p>あいスタ認証3つ星取得奨励金及び接客形態事業者感染症対策強化支援補助金の支給により、市内飲食事業者などの新型コロナウイルス感染症対策がすすみ、市民が安心して外食を始めとする接客サービスを楽しめる環境づくりに寄与することができた。</p>									

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費								
	事業名	観光誘客促進費（観光振興費）												
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳												
	168,972 円 (△12,880 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等							
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	168,972 円							
主管	市民一人当たりの決算額	2 円 (一般財源等ベース 2 円)		単位決算額										
産 業 課	1 事業目的 観光ガイドやおもてなしボランティアへの活動支援等により、清洲城ならではの体験の提供や情報発信を行い、清洲城の誘客力向上を図る。													
	2 事業内容 新型コロナウイルス感染症対策のため、清洲城おもてなしを控えるとともに、ボランティアによる活動は感染状況を鑑み感染対策を講じながら適宜実施することとし、活動時の備えとしてのボランティア保険への加入や、観光ARアプリの運用などを実施した。													
	(1) 支出科目													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>ボランティア保険（ガイド及び武将隊）</td> <td>7,800 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料</td> <td>161,172 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	役務費	ボランティア保険（ガイド及び武将隊）	7,800 円	使用料及び賃借料	清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料
区 分	内 容	事業費												
役務費	ボランティア保険（ガイド及び武将隊）	7,800 円												
使用料及び賃借料	清洲城おもてなしAR（拡張現実）サービス使用料	161,172 円												
3 事業成果 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、感染対策の実施や人的移動が制限される中、市内外より清洲城を訪れる観光客が一定数おられた。清洲城でのクラスター感染を出すことなく、休館措置などを一時的に行ったが、清洲城ならではのサービス提供ができた。														

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	レンタサイクル費（観光振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	197,734 円 （△2,958,897 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	15,900 円	181,834 円		
主管	市民一人当たり の決算額	3 円 （一般財源等ベース 3 円）		単位決算額	1,244 円 （利用者 159 人）				
産 業 課	1 事業目的 清洲城に来場する観光客をターゲットとして、手軽な市内周遊観光のツールとして情報発信し、利用促進を図ることで、市内の見どころとなる地域資源への周遊、それに伴う観光消費の機会創出を目指す。								
	2 事業内容 清洲城の営業日に天主閣内受付において自転車の貸出を行った。								
	(1) 利用者 159人								
	(2) 支出科目								
	区分			内 容			事業費		
需用費			啓発のぼり、チラシなど			108,130 円			
役務費			賠償責任保険			7,000 円			
委託料			自転車保守点検			11,000 円			
			レンタサイクル受付管理業務			71,604 円			
3 事業成果 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、感染対策の実施や人的移動が制限される中、市内外より清洲城を訪れる観光客に向けて、市内周遊観光のツールとしてレンタサイクルを利用いただけた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	尾張西枇杷島まつり事業費補助金（観光振興費）							
	決算額 （前年度比）	財 源 内 訳							
	600,000円 （皆増）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	600,000円		
主管	市民一人当たりの決算額	9円 （一般財源等ベース 9円）		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的 尾張西枇杷島まつりの主催団体である西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付することで、200年以上の伝統を持つ同まつり事業の円滑な推進を図る。								
	2 事業内容 2年にわたるまつり事業の中止を受け、次年度以降のまつり実施や、からくり人形及びお囃子など伝統文化の継承に向けて、稽古など活動時の感染症対策の費用を含め、山車保存町内会に対し支援を行うため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定に基づき、西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付した。								
	(1) 支出科目								
			区 分	内 容		事業費			
		負担金、補助及び交付金	尾張西枇杷島まつり事業費補助金		600,000円				
3 事業成果 2年にわたりまつりを中止する中で伝統文化を継承し、次年度以降に山車の運行やからくり人形、お囃子が円滑に実施できる環境づくりに寄与した。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	観光協会事業費補助金（観光振興費）							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	1,800,000円 (±0円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0円	0円	0円	0円	0円	1,800,000円		
主管	市民一人当たりの決算額	26円 (一般財源等ベース 26円)		単位決算額					
産 業 課	1 事業目的								
	清須市観光協会は、清洲城をはじめとした歴史的な地域資源や会員事業者の店舗情報の市内外へのPRを通じた観光誘客や特産品開発等を行っている。そこで、市は清須市観光協会の事業基盤の安定化を支援するため、補助金を交付する。								
	2 事業内容								
	清須市補助金等交付規則及び清須市観光協会事業費補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。								
(1) 清須市観光協会が実施した事業									
新型コロナウイルス感染症対策を施せば実施できる定例行事（写生大会・写真コンテスト）や、会員情報の周知啓発について継続的に実施した。									
ア 清洲城を描く児童写生大会									
応募点数 83点									
イ 冬の清洲城・清須の春写真コンテスト									
応募点数「冬」15点、「春」20点									
ウ 観光ポスター作成（春1回）									
エ その他									
観光ルートマップの作製									
(2) 支出科目									
区 分		内 容				事業費			
負担金、補助及び交付金		観光協会事業費補助金				1,800,000円			
3 事業成果									
本市のランドマークでもある清洲城を活用した清須の魅力発信事業を継続的に実施することで、清洲城への愛着やシビックプライドの醸成等に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	清洲城費							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	23,972,890 円 (△75,191,387 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	12,533,936 円	0 円	0 円	149,800 円	11,289,154 円		
主管	市民一人当たりの決算額	347 円 (一般財源等ベース 163 円)		単位決算額	499 円 (入場者 48,022 人)				
産 業 課	1 事業目的 歴史・文化の振興、市民のふれあいの場及び市の観光拠点として清洲城を管理運営する。								
	2 事業内容								
	(1) 清洲城管理費 清洲城（天主閣、芸能文化館、蔵、清洲城広場及び遊歩道）を適切に管理運営した。								
	ア 清洲城入場者数								
		大人	小人・介添	団体割引等大人	団体割引等小人	共通券	無料入場者	合計	
		29,764 人	5,671 人	6,480 人	1,432 人	2,952 人	1,723 人	48,022 人	
	イ 主な支出科目								
		区 分	内 容				事業費		
		需用費	レンタサイクルポスター印刷製本費等				34,100 円		
			電気代				1,692,903 円		
	上下水道代				553,224 円				
	清洲城展示機器修繕等				1,464,760 円				
	委託料	警備業務				250,800 円			
		消防用設備、展示品保守点検及び電気設備保安業務				689,920 円			
		建築基準法第 12 条に基づく定期調査・定期検査				454,300 円			
		樹木管理業務、施設管理運営業務（受付・管理・清掃）				17,297,154 円			
3 事業成果 清洲城を適正に管理運営し、市民や観光客の利用に供することで、ふれあいの場や清須の観光拠点といった本市のランドマーク機能を発揮することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名	清洲公園・清洲古城跡公園費							
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳							
	11,025,645 円 (△634,796 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	11,025,645 円		
主管	市民一人当たり の決算額	159 円 (一般財源等ベース 159 円)			単位決算額				
産 業 課	1 事業目的 市民及び観光客の憩いの場に供するため、清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理し、公園利用の促進と観光振興を図る。								
	2 事業内容 清洲公園及び清洲古城跡公園の適正な保全管理を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		電気代				651,944 円		
			水道代				105,368 円		
			公園トイレ及び遊具等修繕費				584,100 円		
	委託料		公園及びトイレの清掃業務				4,564,978 円		
			公園遊具及び浄化槽の保守業務				229,790 円		
			公園樹木管理業務				4,504,500 円		
3 事業成果 清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理することで、桜の開花期をはじめ、年間を通じて市民や観光客の憩いの場を供することができた。									

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費																	
	事業名	清洲ふるさとのやかた費																					
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳																					
	2,675,967 円 (△177,040 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																
		0 円	0 円	0 円	0 円	993,626 円	1,682,341 円																
主管	市民一人当たり の決算額	39 円 (一般財源等ベース 24 円)		単位決算額																			
産 業 課	1 事業目的 本市における観光事業の推進及び地域産業の振興を図り、集う人々の心のふれあいに寄与するため、清洲ふるさとのやかたを適正に管理運営する。																						
	2 事業内容 市民や観光客の憩いの場及び各種行事を行う場や土産物販売所として、清洲ふるさとのやかたの管理運営を行った。																						
	(1) 主な支出科目																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>279,655 円</td> </tr> <tr> <td>電気代、ガス代及び水道代</td> <td>1,702,762 円</td> </tr> <tr> <td>トイレ部品取替など</td> <td>30,800 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>館内清掃業務</td> <td>312,840 円</td> </tr> <tr> <td>館内警備設備管理業務</td> <td>124,080 円</td> </tr> <tr> <td>館内設備保守点検業務</td> <td>25,520 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費	279,655 円	電気代、ガス代及び水道代	1,702,762 円	トイレ部品取替など	30,800 円	委託料	館内清掃業務	312,840 円	館内警備設備管理業務	124,080 円	館内設備保守点検業務	25,520 円
	区 分	内 容	事業費																				
	需用費	消耗品費	279,655 円																				
		電気代、ガス代及び水道代	1,702,762 円																				
		トイレ部品取替など	30,800 円																				
	委託料	館内清掃業務	312,840 円																				
		館内警備設備管理業務	124,080 円																				
館内設備保守点検業務		25,520 円																					
3 事業成果 施設及び設備を適切に管理運営し、市民や観光客へ憩いの場の提供、各種観光行事の場所として会場を提供することにより、地域の交流や観光振興を図ることができた。																							
また、観光協会と共同で地元企業等による清須や織田信長公に関連する土産物の販売を行うことで、地域の消費促進につながった。																							

科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 消費者行政推進費
	事業名	消費者生活対策費				
	決算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	570,770 円 (+27,606 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	570,770 円
主管	市民一人当たりの決算額	8 円 (一般財源等ベース 8 円)		単位決算額		
産 業 課	1 事業目的 量目検査や計量器検査を実施することにより、消費生活の安定及び向上を図る。 また、消費者の安全安心を確保するため、消費生活センターにおいて、市民が抱える消費生活への諸問題に迅速に対応する。					
	2 事業内容					
	(1) 消費生活相談費 消費生活相談員及び司法書士相談員による相談窓口を開設し、さまざまな市民の消費生活相談（多重債務、商品やサービスの購入など）に応じた。					
	ア 開設日（祝日、年末年始を除く）					
	消費生活センター		司法書士相談			
	毎週月・火・木・金曜日		毎月第2・4土曜日			
	イ 相談件数					
	消費生活センター		司法書士相談			
	134 件		48 件			
	ウ 主な支出科目					
区 分		内 容		事業費		
旅費		消費生活相談員研修時旅費		100,960 円		
需用費		消耗品・啓発チラシ印刷など		203,380 円		
役務費		インターネット通信、電話代など		98,961 円		
(2) はかり検査 市内全区域で2年に1回、事業所の計量・証明業務に使用するすべての質量計を対象に行った。						
3 事業成果 適正な計量の実施を確保することで、経済活動の基礎を支える重要な役割を果たすことが可能となり、トラブルを未然に防ぐことにつながった。 また、消費生活センターを開設することにより、消費者問題へ迅速に対応することができた。						